

使用する前に必ず説明書をお読み下さい。読んだ後は大切に保管して下さい。

使用上の注意

- ◆生後10ヶ月以上36ヶ月未満の乳幼児に使用して下さい。
- ◆本製品は必ず、椅子に装着して使用して下さい。
- ◆椅子への取り付けは、必ず保護者の方が行って下さい。
- ◆椅子に装着して使用する際は、必ず保護者が付き添って下さい。
- ◆水平、平坦で周りにストーブ等の危険物がない安全な場所で使用して下さい。
- ◆椅子に装着して使用する際は、必ず背もたれベルトと座席ベルトで本体と椅子を固定し、緩んでない事を確認してから、使用して下さい。
- ◆乳幼児を座らせたり、降ろしたりする際のシートベルトの脱着は、必ず保護者が行って下さい。
- ◆乳幼児を座らせている時は必ず腰ベルト、股ベルトを着用して下さい。
- ◆同時に2人以上では使用しないで下さい。
- ◆本体を装着する椅子に緩みのないことを確認してから使用して下さい。
- ◆本体から身体を乗り出させないで下さい。
- ◆腰ベルト、股ベルトを着用していても乳幼児の行動には十分に注意して下さい。
- ◆使用中に乳幼児がテーブルで頭をぶつけないように注意して下さい。
- ◆本体に乳幼児をのせたまま移動しないで下さい。
- ◆中のウレタンを取り出して鞆として使用する際、取り出したウレタンは必ず乳幼児の手の届かない場所に大切に保管して下さい。
- ◆水に濡れますと、色落ちの原因となりますので注意して下さい。
- ◆直接日光に当てておくと、ファスナー等の金属部分が熱を持ち、火傷の原因となりますので注意して下さい。
- ◆安全のため、使用する前に本体の破れ、破損を確認してから使用して下さい。
- ◆万が一、本体に破損、故障があった場合は使用しないで下さい。

取り付けのできない椅子の種類

1. 背もたれベルト、座席ベルトの両方のバックルが留められない椅子
2. 背もたれや座面が本体よりも小さい椅子
3. ソファやマッサージチェア、背もたれがリクライニング式の椅子
4. ベンチ等の幅のある椅子
5. ロッキングチェアや安定性のない椅子
6. 乳幼児の動きでバランスが崩れる恐れのある椅子
7. 背もたれ、座面が丸い形の椅子や座面が回転する椅子
8. 自動車、自転車などの座席
9. 座面と背もたれの隙間が大きく、本体が抜けてしまう恐れがある椅子

※お気付きの点がございましたら下記までお問合せ下さい。

修理・廃棄 ◇製品の修理についてはお客様が直接修理に携わることはしないで下記にお問合せ下さい。
について ◇製品の廃棄については各市町村の処分方法に従って下さい。

発売元 **株式会社カトージ**

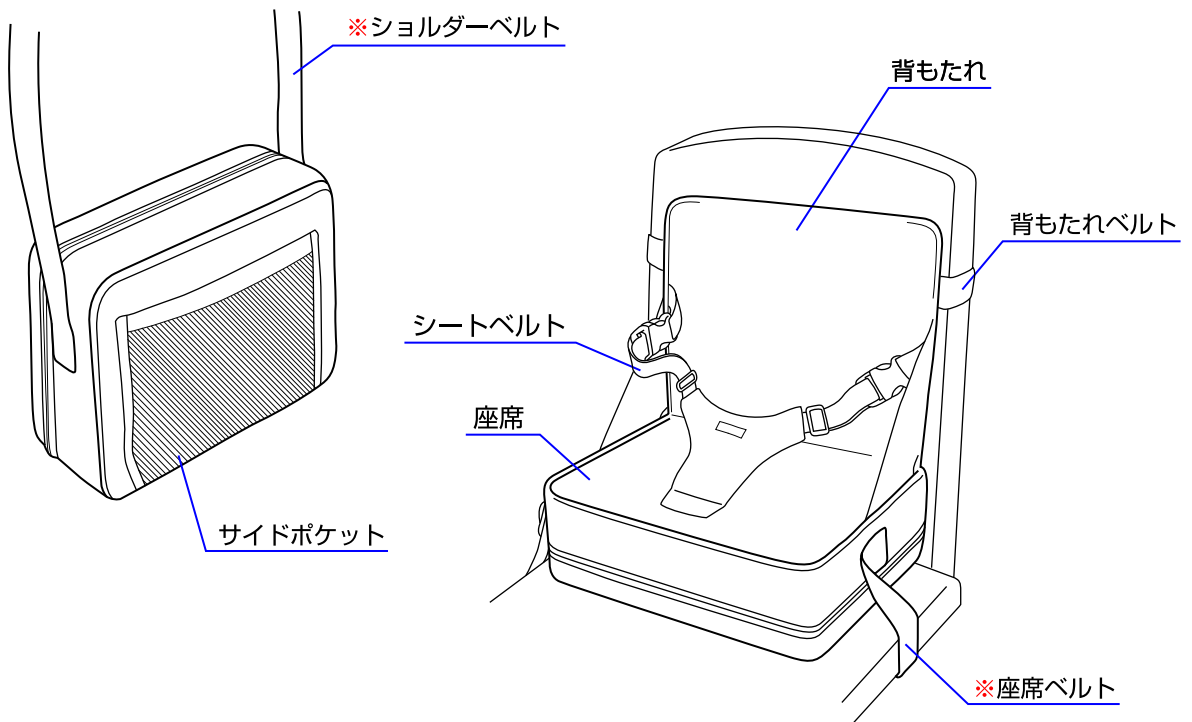
生産物賠償責任(PL)保険付

〒484-0894 愛知県犬山市羽黒北金屋39-2

TEL. 0568-67-5701 FAX. 0568-67-8322

受付時間 AM10:00～PM5:00 (土日、祝祭日を除く)

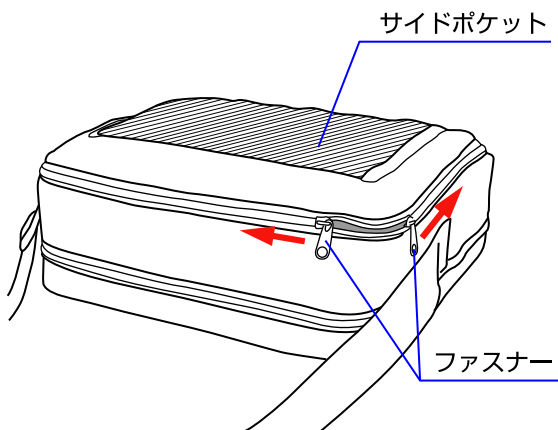
各部の名称



※ショルダーベルトと座席ベルトは同じ物です。用途によって呼び方を変えていますのでご注意ください。

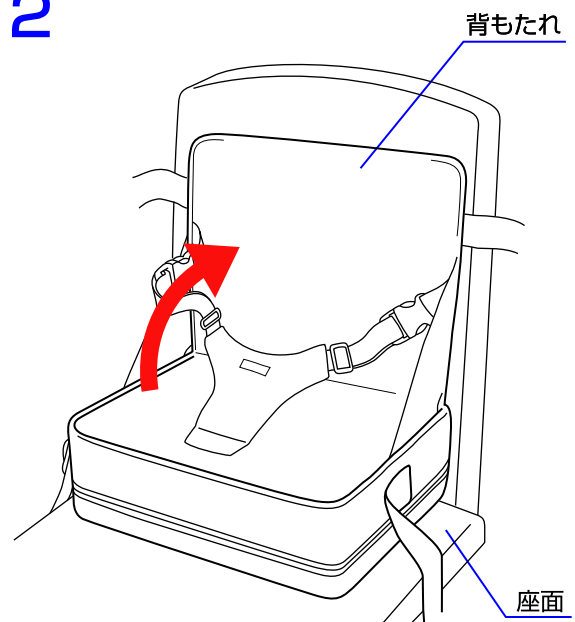
取付方法

1



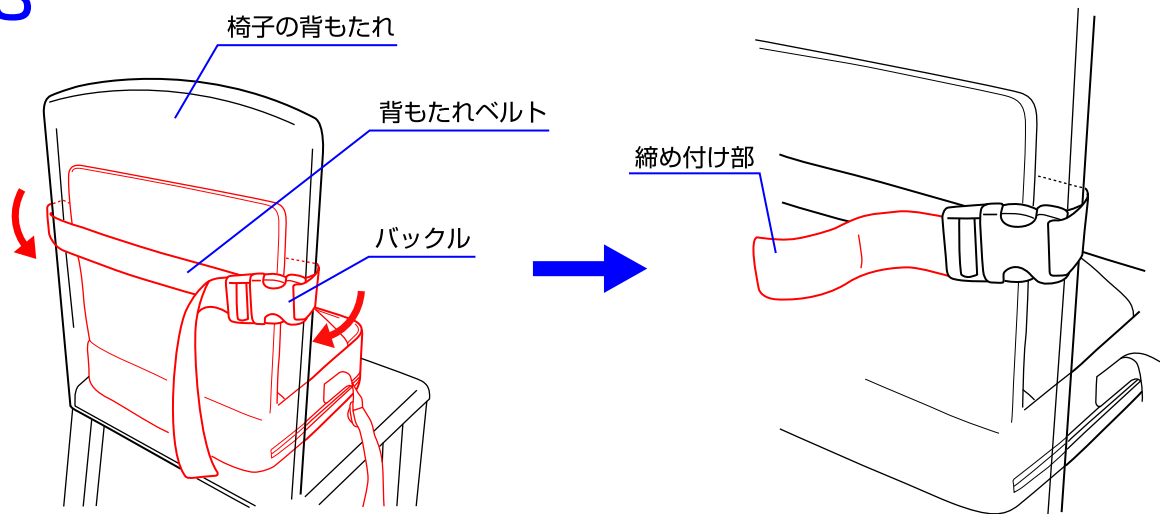
1. サイドポケットが付いている側のファスナーを開けて下さい。

2



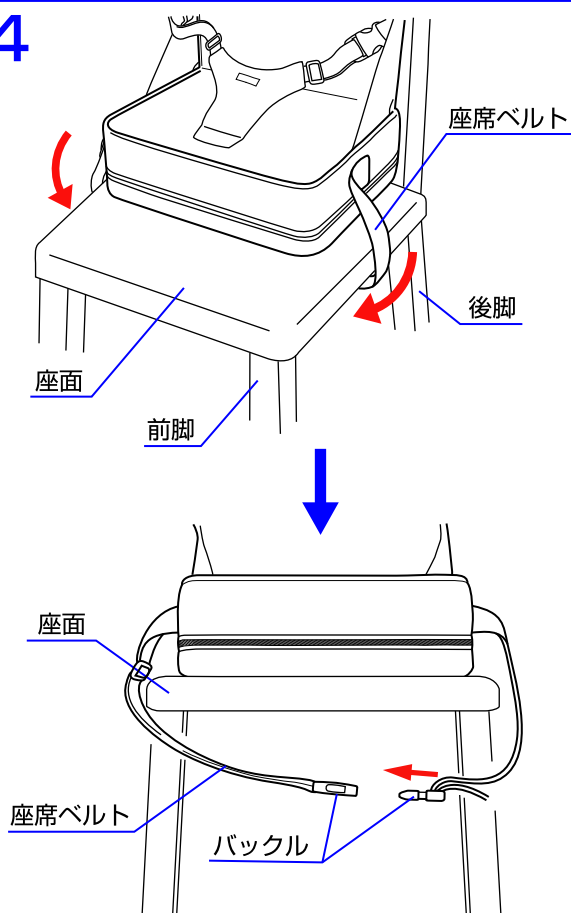
2. ファスナーを開けましたら、本体の背もたれを矢印の方に開き、図のように椅子の座面の上に置いて下さい。

3



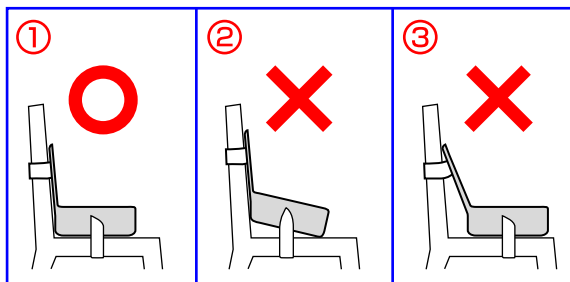
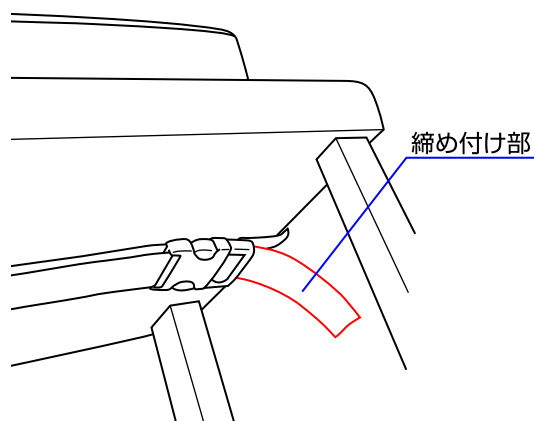
3.椅子の背もたれの後側に背もたれベルトを回し、バックルを取り付けて下さい。バックルを取り付けた後に、背もたれベルトの締め付け部を引っ張り、本体が動かないように固定して下さい。

4



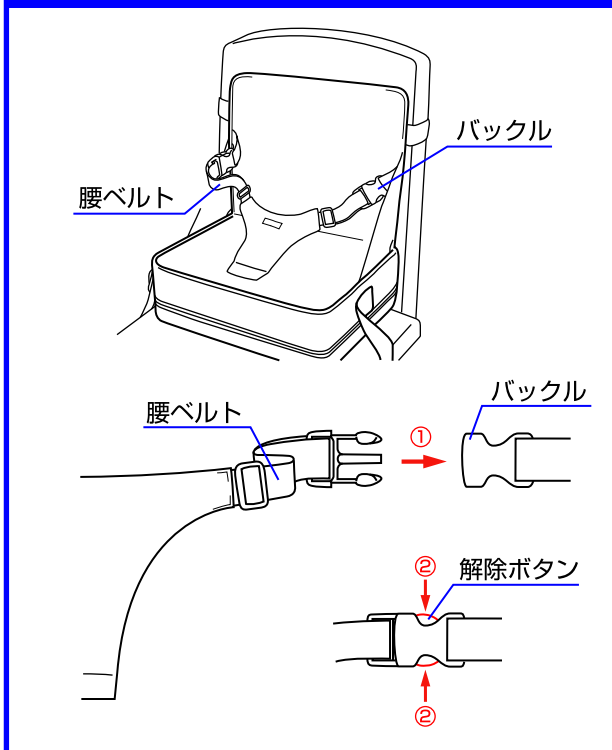
4.左右の座席ベルトを椅子の座面の下に通して座席ベルトのバックルを取り付けて下さい。
※必ず椅子の前脚と後脚の間を通して下さい。

5



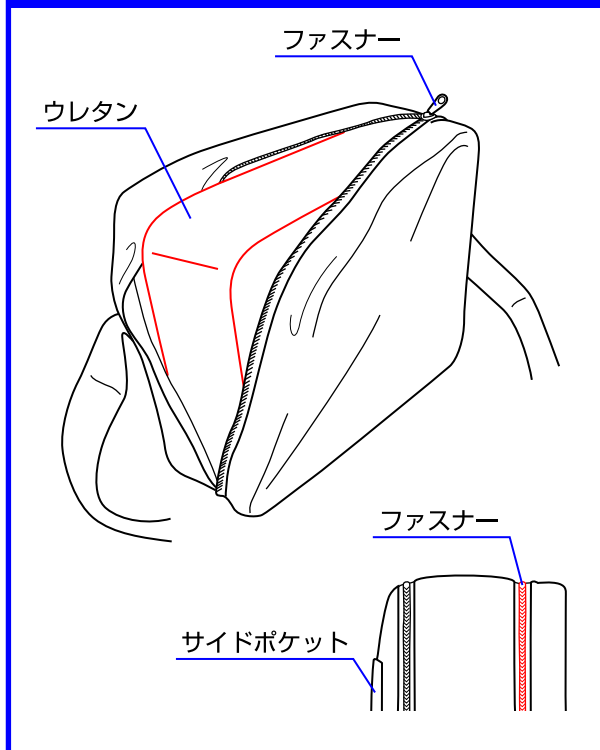
5.座席ベルトの締め付け部を引っ張り、本体が動かないように固定して下さい。椅子に取り付けた時は必ず①の状態になるようにして下さい。②や③の状態では使用しないで下さい。

シートベルトの使用方法



◇お子様の体に合わせて、左右の腰ベルトの長さを調節し、左右のバックルを①のように差し込んで下さい。取り外す時は腰ベルトの解除ボタンを②のように押さえて取り外して下さい。

バッグの使用方法



◇サイドポケットとは反対側のファスナーを開けて、中のウレタンを取り出して使用して下さい。

※取り出したウレタンは必ずお子様の手の届かない場所に大切に保管して下さい。